

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月 22日

別紙 4

事業所名 一宮市すぎの子教室

保護者等数（児童数）34 回収数31 割合 91.1%

		チェック項目	はい	いいえ	わから ない 無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・定員ぎりぎりの状態だと、スペースが狭く感じ、動き回る子どもに寄り添い共に行動することが難しい。人数が多い時に走り回る子がいると危ないので、もう少しスペースが欲しい。 ・走り回るのが大好きな子が、自由に走り回れる空間があってよかった。遊びや活動によって、エリアごとに間隔があり、テーブルなどが分けられているため、子どもにも分かりやすく、他児との接触は少ない。空間の使い方を工夫すれば適度な距離は保てる。 ・廊下が狭く、個人の棚の場所によっては帰りの準備の時に通りにくくなり、バタバタするように感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容によって室内の空間の使い方を工夫したり、他の部屋、園庭など色々な場所で分散して遊べるようにしたりする。動きたいお子さんの気持ちも満たせるような環境作りに努める。 ・出席人数が15組以上の日は、帰りの準備の時等、どうしても廊下が混雑してしまうので、少しでも時間差をつけてスムーズな流れを作っていくようにする。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	28	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に専門性が高く、いつも相談にのってもらい助かっている。連携を取り、子どもの動きに合わせて上手に動いてくれるので適切だと思う。 ・子ども同士のトラブルがあった際、その現場に気付かずケガをしてしまったことがあった。子どもたちの動きが速く、目が届きにくいこともあるのでもう少し保育士がいてくれるとよいと思う。 ・助言してもらった支援がうまくいかなかった時、別の方法を…といろいろな方法を提示してくれてはいるが、専門性については現時点では分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、全職員で毎日話し合いの時間をもち、一人ひとりの育ちや支援方法を周知するようにし子ども理解に努める。 ・子どもの特性の理解と共に生活や遊びの中での子どもの動き、状況把握に努め、他害が起きる前に危険を回避できるよう、より一層一人ひとりの職員が注意しながら関わられるようにしていく。また、今後も職員間で積極的に声をかけ合い、連携支援の意識を高めていく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	6	10	<ul style="list-style-type: none"> ・施設がそのものが古く、老朽化している。建付けが悪い等、所々困難さが出てきているように感じる。玄関、トイレ等の設備が古く段差もありバリアフリーとは言えない。通路も狭い。 ・水道が冬だととても冷たく、子どもが手洗いを拒否する時があるので、お湯が出るとよい。トイレの便座も温かいとよい。 ・スロープがあって助かるが、段差がやや子どもには上がり下がりしにくい高さだと感じる。 ・古い建物なのでバリアフリーになっていない所があるが、困っている所は今の所ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化については上司と相談し、より修繕・工事が必要な箇所から行っている。今後も、優先順位をつけて実施していきたい。 ・施設内の危険個所の把握をし、段差等では必ず職員がつき、その子に合った配慮をしている。

	チェック項目	はい	いいえ	わから ない 無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	31	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの課題をしっかりと分析して考えて計画書を作成してくれている。子どもの姿に合わせて作成していただき親の意見も聞いてくれている。 ・親身になって話を聞いて下さり、とても勉強になった。相談したことがちゃんと反映された計画書になっている。 ・入所時の計画は施設長も同席で細かく目標を設定することができるが、月のねらいは担当保育士と時間を設けての話し合いができないことが多く、雑談の中で決まってしまうことがあり、本人に合った目標だったかどうかは何とも言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の思いを真摯に受け止め、保護者のニーズと子どもの今の育ちを合わせながら、その子に合った支援計画作成に努める。 ・月のねらいについては、月末にじっくりと保護者と当月のねらいの振り返りをする時間を作り、次の月のねらいを共に考えていけるよう努めたい。申し出があれば、個別に相談の時間を取り、そこで行っていくようにする。
	⑤ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	26	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子をじっくり観察した上で、保護者と面談し支援内容の詳細を設定していただいている。保護者の要望などを盛り込んでもらえるのでとても重宝している。自分だけでは気付けないような内容も設定してくれているので、不安を感じたことはない。子に合った発達支援を受けることができる。 ・言語訓練は、しっかり時間をとって細かな相談事もできるため、大変有意義。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特性、発達段階、保護者の関わり等を的確に捉え、必要な支援がなされるようなアセスメントを行い、専門的な視野で見つても保護者のニーズも支援内容に取り込んだ計画となるよう努めていく。
	⑥ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	28	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・行われていると思う。計画に沿って支援され、評価、見直しもされている。 ・振り返りを自由遊びの時間ではなく、個々の時間でやった方が、よりよい時間になる気がする。 ・プログラムは毎週変わるが、やや自分の子の興味や発達に合っていない等、子に合わせた具体的な支援や取り組みがされているように感じないことがあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な振り返りを三か月に一度している。月に一度、月のねらいの振り返りの時に一か月の支援の振り返りの時間を持つように努める。 ・職員間の反省で一人ひとりの子どもの発達に合っているか、支援についても分析し、プログラムの構成を変えたり、支援方法を変えたりできるよう、全職員で意識を持ち反省の話し合いを実施する。また保護者とも支援について不足はないか、確認し合う時間をもち、何でも言い合える雰囲気作りをしていく。
	⑦ 活動プログラムは固定化しないよう工夫されているか	29	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月変わる歌、毎週変わる内容で飽きを感じない。様々なプログラムがあり、子供が楽しんでいる。毎週、やるものが変わるので工夫されており、子どもも何をするのか楽しみにしており、意欲的に参加していると思う。毎週プログラムが工夫されており、色々な経験ができるのでとても良い。子供も何をするのかとても楽しみにしている。 ・発声や運動など、色々なアプローチで子どもたちが興味を持つプログラムを提供してくれる。ひとつひとつが子の成長に繋がっていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で子どもの好みや育ち等を普段から伝え合うことで、一日の中でどの子も楽しめるプログラムを考え実践している。

チェック項目		はい	いいえ	わから ない 無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等と交流する機会はあるか	10	10	11	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスが尾を引いており、交流が難しいと承知しているが、もっと交流の機会があれば就園先選びの参考にできたのと思う。保育所の情報は多めとを感じるが幼稚園は少なく感じる。 ・就園先の先生が見に来てくれて普段の様子を見てもらえてよかった。入園予定の幼稚園の先生に、普段の様子は見てもらえたが、人数が多く圧倒されてる所もあったので何日かに分けて見に来てもらってもよかった。 ・隣に保育園があるので、その保育士の話など聞けるとよいと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・就園先の保育園・幼稚園・いずみ学園の保育士、幼稚園教諭に子どもの様子を見に来る時間を作ってもらい、連携に繋げていく。 ・隣の保育園に、園庭開放で遊びに行く日を設けたが、天候不良や行事の関係等で行けないことが多かった。今後はしっかりと予定を組み、実施できるように努める。
⑨	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明が行われているか	30	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・細かく丁寧にいただいている。 ・入園する際にこちらが不安に思っていることを聞いてくださり対策を練ってくださった。 ・施設長より毎度丁寧な説明をしていただける。 ・自治体との書類のやり取り等もきめ細やかに説明していただけた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園前に丁寧な説明を心がけている。難しい内容は具体例を挙げながら伝える等工夫に努める。
⑩	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされているか	29	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・作成された計画書を基に、しっかり説明をしていただいた。子供への接し方や、プログラムの目的などの意図を説明して下さっているので安心して子どもを見ていただける。三か月毎の振り返りの時、子どもの様子を親でも見逃していることを、しっかり見てくれていると感じた。 ・支援内容の精度は、やはり担当の先生によってバラつきがあるように感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすいようガイドラインを保護者が見やすい所に置く等工夫に努める。 ・担当保育士によって支援にバラつきが出ないよう、ケース検討等、定期的に行い、全職員で互いの支援について意見を交換し柔軟な考えでより良い支援ができるよう、職員の意識を高めていきたい。
⑪	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	24	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレント・プログラムに参加させてもらって子ども理解に繋がりがよかった。 ・子どもにどのように関わったらよいかを相談させてもらっており、助言もいただいている。 ・子どもが保育士と遊んでいる所（具体的にどのように関わっているか）を見られるのがとても良いと思った。どのようにしていいか、分からない時に色んな対策や方法(子供に合うものを)と一緒に考えてくれるのが、助かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に周知しやすい場所に案内を掲示していく。確認できていない方もみえたので、周知方法を検討する。

		チェック項目	はい	いいえ	わから ない 無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保 護 者 へ の 説 明 等	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	31	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方が頻繁に声をかけて子どもの様子を聞いてくれるので、些細な内容でも伝えることができる。子どもの様子も細かく伝えてもらっているので共通理解できていると思う。親が見ていない時の子どもの様子もよく見ていて、できるようになったことや今後の課題についても教えてもらっている。 ・初めてのことで私たちが不安にならないように説明してくれたりするので、本当に安心できる。どの先生も子供の状況を知ってくれているので、担当の先生以外でも相談できてよい。 ・後半に入所した利用者は、人数が多い日が多くなり、先生との状況把握の時間が取れないことがあった。先生自身も子どもの相手やプログラムの準備等に時間が取られている印象があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者になるべく平等に話ができるよう心掛け、その子に合った支援ができるよう、強みと課題を整理しながら各専門職の見立ても含め丁寧に保護者に伝えたり共に考えたりする。 ・一人ひとりの保護者とじっくりと話す時間が持てるよう、全職員で連携して療育の準備など進める。人数が多く対応が十分に出来ない場合等、時間内に話をするのが難しい時には保護者の都合を聞いた上で、療育終了後の時間を確保し、保護者の思いや困りごとについて話せるように努める。
	⑬	保護者に対して面談や、育児に対する助言等の支援が行われているか	31	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方が至近距離にいらっしゃるの、子どもへの関わり方やトイレトレーニングなど、雑談がてら相談しやすくてとても助かっている。子どものちょっとした行動や態度を気にかけてくれることが嬉しい。相談すればいつでも答えて頂けるので本当に安心できる。 ・子どもの行動に悩み、頭の整理がつかない時、話を聞いてもらい、気持ちが落ち着いた。 ・面談の頻度はやや少なく感じた。担当の先生だけでなく、色々な先生に助言をもらえるとより様々な考えが聞けて不安が取り除かれると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き保護者の思いに寄り添う支援に努める。 ・保護者が自ら相談できる方と、話したくても自分からは伝えにくい方がいることを考慮し、親子の通園頻度によって週に1回状況を伝え合う曜日を先に決めたり、月に一度は相談の（時間を作る）提案をしたり、と保護者が自ら困りごとを発信しやすい環境作りを努める。
	⑭	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	24	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への勉強会は頻繁にあるが、すぎの子の保護者同士が一堂に会する機会がなかなかない。 ・保護者交流会によって、親同士の交流ができていると思う。 ・すぎの子に来るまで作業療法の先生とお話する時などなかったので、講演を聞いたり質問したりでき、いつも貴重な機会を作ってもらっている。 ・保護者交流会は専門機関の方の話、ボランティアさんの話を聞くことが多く、意見交換の場はあまりない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・普段なかなかゆっくと他の保護者と話す時間がないことは理解しており、座談会も含めた内容を取り入れている。座談会に参加できない方等、自由遊びの際に申し出てもらい（職員が子どもを見ている中で）保護者同士で話をしてもらうことも提案している。
	⑮	保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・こちらから相談したことについて調べてくれたり、迅速で適切に対応したりしてくれていると感じる。制度であったり、いろいろ分からないことが多く聞いても快く答えてくれる。 ・いつでも相談できてありがたいです。 ・幼稚園を決める際にギリギリまで悩んでいたが、お忙しい中時間を作ってください相談や助言をしてくださった。 ・相談や申し入れのケースがなかったので分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から「組織」という意識を持ち、報告や相談は全職員で周知し、声を掛け合い行っている。 ・相談を受けた時には職員間で話し合う時間を持ち、複数の職員で検討し返答する等、幅広い考え方で支援に努めている。

		チェック項目	はい	いいえ	わから ない 無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑯	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・場所を選んで話をしてくれる。 ・個人情報に関わることは公では話さないようにしていただいている。意見の食い違いのあった場合は個別に説明していただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子共に気持ちよく過ごしていただけるよう、今後も職員一人一人が倫理を守りながら配慮をしていきたい。
	⑰	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を保護者に対して発信されているか	23	0	8	<ul style="list-style-type: none"> ・すぎの子だよりに書いてあるので特に困ったことはない。 ・月のお知らせで行事予定は把握できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おたよりには、毎月伝えたいことや勉強会で聞いたことの振り返り等の話題を入れたり、ペアプロの考え方を盛り込んだりして工夫している。 ・急な変更等はタイムラグが起きないようにメールの活用をし協力依頼に努めている。
	⑱	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	30	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・入園前の話は、他の利用者に聞かれないように、配慮してくださった。 ・特に気になることはない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き各職員が個人情報の取り扱いに十分注意するよう努める。
非常時の対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	27	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、状況を変えて訓練が実施されている。 ・毎月訓練をしっかりとしてくださり、様々な状況を想定しての訓練で親としても安心して通うことができている。様々な想定のパターンで訓練をしてくれるので、もし何か起きても困らず対応できるよう心がまえができた。 ・訓練日が利用日提出後に設定されるため、その日に登園していないとなかなか訓練に参加できない。訓練じゃなくとも口頭だけでもたまにマニュアルを説明していただけたら安心です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練の参加状況はまちまちなので、訓練後もポイントや協力依頼等伝えていく必要があるため、参加者の周知に努める。 ・契約時にマニュアルに沿って避難することは伝えている。マニュアルを見せながら一つずつ説明する時間も設けたいが、時間の関係し難しさもあるので、ファイルを置いておき、いつでも見られるようにしておき質問に答える、訓練後口頭で伝える、という方法で周知に努めたい。
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	30	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・行われている。 ・毎月訓練が実施されている。 ・訓練日は、毎月ある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も訓練実施の中で、定期的に内容を見直しながら実施する。
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	29	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、とても楽しみな様子で行きたそうにしている。通所を開始してから、笑顔が増えて、楽しみにもなってくれています。 ・とても喜んで通ってくれていて、すぎの子に到着するとワクワク笑顔になる。 ・すぎの子教室が休みの日でも、先生のところいきたい！と言ってくれ、とても楽しみにしているようです。大好きな先生に会えてとてもとてもうれしそうにしている。 ・嫌がらずに通っており、一度も行きたくないと言いません。 ・行き渋りする時もあるが、先生方と交流するうちに楽しくなるようです。 ・登園拒否する日もあるが、登園してからはいつも楽しそうにしている。 ・もう少し通う回数が多ければ楽しかったのかなと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの気持ちに寄り添う姿勢を大切に、安心して過ごせるような環境を作ったり、自ら「やってみたい」と思えるような興味を持ちやすい遊びを取り入れたりしていきたい。 ・保護者の都合や負担にもよるが、慣れてきて楽しそうな様子が見られた際に、経験の積み上げが子どもの育ちに繋がることが予想される場合は、無理のない範囲での利用回数を増やす事を提案していく。

チェック項目		はい	いいえ	わから ない 無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
②	事業所の支援に満足しているか	31	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・なくてはならない存在。 ・通い始めてから成長をととても実感しているの で、通って良かったと思う。 ・一人で抱え込まずいろいろ相談ができるのであ りがたく思っている。 ・もっと早くから通わせられたかった。 ・距離が遠いのがネックだったが、今はここに通 わせることができて良かったと思う。 ・先生方にいつも助けられている。助言等はもう 少し時間をとってしていただけるともっと嬉し い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も気持ちに寄り添う姿勢を大切にし ながら、どの親子にも「ここに来て良かつ た」と思ってもらえるような対応を全職員 で行っていき、より良い支援に努めたい。 ・気軽な会話や状況把握の中で、保護者の 悩みや困り感をキャッチしていき、必要な 時は個別に時間を設ける等し、的確に相 談・助言等行っていけるよう職員間で丁寧 な支援に努めていく。
合計		590	25	67		

※ 児童発達支援計画

児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ 活動プログラム

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

※ペアレントトレーニング

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とする。